



# 準拠テキスト・ワーク見本



## CORPUS CROWN English Grammar 47 Lessons サンプルページ

### Lesson

## 13 不定詞(1)

### A 名詞的用法

- |   |  |                |
|---|--|----------------|
| 1 | <i>It</i> is easy <b>to reserve</b> a flight on the Internet.      | 〈形式主語 it〉 160  |
| 2 | <b>To reserve</b> a flight on the Internet is easy.                | 〈主語〉 161       |
| 3 | Her dream is <b>to be</b> a novelist.                              | 〈補語〉 162       |
| 5 | I want <b>to study</b> abroad someday.                             | 〈目的語〉 163      |
| 6 | I found <i>it</i> easy <b>to reserve</b> a flight on the Internet. | 〈形式目的語 it〉 165 |

- 1 形式主語の it を用いて 2 を言い換えた文。2 では主語が長すぎるので 1 の方が普通。  
6 〈SVOC〉で O が不定詞になる場合は、形式目的語の it を用いる。

### B 形容詞的用法

- |    |  |               |
|----|--|---------------|
| 7  | They need <i>someone</i> <b>to look after</b> their dog while they are away. | 〈SV 関係〉 168   |
| 9  | Would you like <i>something</i> <b>to drink</b> ?                            | 〈VO 関係〉 170   |
| 10 | There was <i>nobody</i> <b>to talk to</b> at the party.                      | 〈前置詞の目的語〉 171 |
| 11 | Our father made <i>a plan</i> <b>to take</b> us to the zoo next Sunday.      | 〈同格〉 172      |
| 13 | I don't have <i>time</i> <b>to go shopping</b> .                             | 〈その他〉 174     |

斜体で示した名詞を修飾する不定詞は、修飾する名詞の直後に置かれる

- 7 someone は to look after の意味上の主語。  
9 something は to drink の意味上の目的語。  
10 nobody は前置詞 to の意味上の目的語。  
11 不定詞以下は直前の plan の具体的な内容を示し、両者は同格関係にある。

### C 不定詞の否定形

- |    |   |               |
|----|---|---------------|
| 36 | I have decided <b>not to talk</b> to her again.                                 | 〈不定詞の否定形〉 197 |
| 38 | I put my phone on silent mode <b>in order not to annoy</b> people on the train. | 〈不定詞の否定形〉 197 |

- 36 不定詞を否定するには、否定語の not や never を不定詞の直前に置く。  
38 「目的」を表す不定詞を否定し「…しないように」と言いたいときは〈in order not to do〉や〈so as not to do〉を使う。

## Exercise 13

### 1 日本語を参考にして、[ ] 内の語句を並べかえて、英文を完成させなさい。【A. 名詞的用法】

- (1) 早寝早起きは健康によい。  
[ regular hours / keep / for / to / is / the health / good ]  
(2) この機械を操作するのは難しい。  
[ operate / difficult / is / to / this machine / it ]  
(3) その授業の目的は生徒に論理学を紹介することである。  
[ to / the class / introduce / the aim / is / students / of ] to logic.  
(4) アンは何とか最終電車に間に合った。  
Ann [ train / catch / managed / the / to / last ]  
(5) 我々は、この問題を今話し合うことが必要だと考えている。  
[ necessary / this matter / consider / it / discuss / we / right now / to ]

### 2 日本語を参考にして、( ) 内に適切な語を入れなさい。【B. 形容詞的用法】

- (1) ダニエルは授業中いつも一番に手を挙げる子だ。  
Daniel is the first boy ( ) ( ) his hand in class.  
(2) 何か冷たい飲みものをくれませんか？ 喉が渇いているので。

## Workbook for CORPUS CROWN English Grammar 47 Lessons

### サンプルページ

### Lesson

## 13 不定詞(1)

### 1 日本語を参考にして、( ) 内に適切な語を入れなさい。頭文字の指定がある場合は [ ] で示されている。

- (1) 海外に行きたいならパスポートを取得することが必要だ。  
It is ( ) ( ) get a passport when you want to go ( [a] ).  
(2) ボブの目的の一つは、ヨーロッパでの売り上げを伸ばすことだ。  
Bob's one ( [a] ) ( ) to ( ) sales in Europe.  
(3) 「一緒に夕食いかがですか？」「ありがとう。喜んで」  
"Would you ( ) ( ) have dinner with me?" "Thank you I'd love ( )"  
(4) ジョーには遅刻する傾向がある。  
Joe has a ( [t] ) ( ) be late ( ) appointments.  
(5) コーチは、積極的な役割を果たす機会を彼に与えることを検討している。  
The coach thought about giving him an ( ) ( ) play an active ( [r] ).

### 2 日本語を参考にして、[ ] 内の語句を並べ替えなさい。(文頭に来る語も小文字で表している)

## Lesson

## 13 不定詞(1)

## A 名詞的用法

- 1 It is easy **to reserve** a flight on the Internet. <…することは> 160  
 2 **To reserve** a flight on the Internet is easy. <…することは> 161  
 3 Her dream is **to be** a novelist. <…になることだ> 162  
 5 I want **to study** abroad someday. <…すること> 163  
 6 I found **it** easy **to reserve** a flight on the Internet. <…すること> 165

**不定詞の名詞的用法**：不定詞が名詞的に用いられ、主語・補語・目的語の役割を果たす。

- 1 形式主語の it を用いて、不定詞が主語に来る文(2)を言い換えた文。(1)の方が普通。  
 3 不定詞が補語となっている  
 5 不定詞が目的語となっている  
 6 形式目的語の it を用いた文。不定詞 to reserve 以下が真の目的語。

## B 形容詞的用法

- 7 They need *someone* **to look after** their dog while they are away. 168  
 9 Would you like *something* **to drink**? 172  
 10 There was *nobody* **to talk to** at the party. 171  
 11 Our father made *a plan* **to take** us to the zoo next Sunday. 174

**不定詞の形容詞的用法**：不定詞が斜体で示した名詞を修飾し、修飾する名詞の直後に置かれる。

- 7 意味上の主語を修飾：直前の someone が to look after の意味上の主語となっている。  
 9 意味上の目的語を修飾：直前の something は to drink の意味上の目的語となっている。  
 11 同格を表す不定詞：不定詞句は直前の plan の具体的な内容を示している。

## C 不定詞の否定形

- 36 I have decided **not to talk** to her again. 175  
 38 I put my phone on silent mode **in order not to annoy** people on the train. 176

36 不定詞を否定するには、否定語の **not** や **never** を不定詞の直前に置く。

38 「目的」を表す不定詞を否定し「…しないように」と言いたいときは **in order not to do** や **so as not to do** を使う。



## Exercise 13

1 日本語を参考にして、[ ] 内の語句を並べかえて、英文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字で示している。【A. 名詞的用法】

- (1) 毎日ジョギングするのはよい運動になる。  
 [ to / is / exercise / every day / good / jog ].  
 (2) 英語で推理小説を読むのは難しい。  
 [ difficult / read / is / to / detective stories / in / it ] English.  
 (3) 彼の夢はパリで絵画を学ぶことだ。  
 His [ is / painting / study / dream / to ] in Paris.  
 (4) 雨が降っていたので、家にいることにした。  
 It was raining, so [ to / I / decided / home / stay ].  
 (5) グレグは早寝早起きすることを習慣にしている。  
 Greg [ it / makes / to / keep / a rule / early hours ].

2 日本語を参考にして、( ) 内に適切な語を入れなさい。【B. 形容詞的用法】

- (1) 祖母には面倒を見てくれる人が必要だ。  
 My grandmother needs someone ( ) ( ) after her.

## Workbook for CORPUS CROWN English Grammar 27 Lessons

サンプルページ

## Lesson

## 13 不定詞(1)

1 日本語を参考にして、( ) 内に適切な語を入れなさい。頭文字の指定がある場合は[ ] で示されている。

- (1) 弁護士がみんな金持ちだと考えるのは間違いだ。  
 ( ) is a ( [m] ) ( ) assume that all lawyers are rich.  
 (2) 唯一の選択肢は、明日を休みにすることだ。  
 The only alternative ( ) ( ) have tomorrow off.  
 (3) スミス氏にそのパーティーで会うとは思もしなかった。  
 I never ( [e] ) ( ) see Mr. Smith at the party.  
 (4) 暗闇で物が見える能力を持つ動物もいる。  
 Some animals have the ( ) ( ) see in the dark.  
 (5) 我が社は若い人たちに出会いの機会を提供しています。  
 Our company offers young people a ( ) ( ) meet.

2 日本語を参考にして、[ ] 内の語句を並べ替えなさい。(文頭に来る語も小文字で表している)